

令和6年度 第10回豊田市藤岡南地域会議 議事録

開催日時	令和7年2月25日（火）	開会	閉会
		19時00分	20時20分
会 場	藤岡南交流館 多目的ホール		
出席者	委 員 14名出席（欠席者：重松委員、細井委員）		
	【意見交換会】藤岡南地区区長会（吉田区長、藤本区長、小川副区長、永田区長、後藤区長、永井区長、村端区長）		
	藤岡支所 山田支所長、佐藤副支所長、市川副主幹、成瀬担当長、中村山田市議、武田市議、梅村藤岡南交流館長		
次 第	「豊田市民の誓い」唱和 ○藤岡南地区区長会との意見交換会 1 藤岡南地域会議会長あいさつ 2 市議あいさつ 3 内容 （1）地域の実態について （2）「藤岡南地区で活用される『藤岡南地区まちづくりビジョン』にするために」（意見交換） 4 事務連絡 （1） 藤岡南地区わくわく事業 公開審査会のプログラムについて		

■ 議事（要約）

藤岡南地区区長会との意見交換会

藤岡南地域会議は、平成25年3月に策定された藤岡南地区まちづくりビジョンについて、これまでの取組や社会状況の大きな変化もあり、特に見直しが必要と思うまちづくりビジョンに関連する地域の実態について、自治区長から話を伺った。また、「藤岡南地区で活用される『藤岡南地区まちづくりビジョン』にするために」について意見交換を行った。主な意見は次のとおり。

（1）地域の実態について ※自治区の一部の事例を抜粋

【防災】

自治区の備蓄について

- ・自主避難場所1箇所では受け入れできる人数も限られており、在宅避難を考えている家庭もあることから「家庭の備蓄」についてアンケートを行った。食糧品、水は備蓄されているが、携帯トイレなどの環境衛生面の備蓄が少ないことがわかった。
- ・自治区では、家庭で不足するものを備蓄していけるとよい。アンケートは家庭の実態を知るよい機会となった。

安否確認、避難訓練について

- ・安否確認、消化訓練、炊出し訓練と同一的な訓練となっていることが課題。
- ・安否確認に不参加世帯の理由を把握し、日常的な見守りにもつなげたい。
- ・要支援者の「安否確認」は。組長と副組長の2名で回わり行っている。
- ・平日の防災訓練、中学生との訓練など検討していきたい。

避難場所の開設、対応について

- ・自主避難場所は、防災部長、自治区3役が、警戒レベル3から警戒レベル5に応じて、自主避難場所の開設の判断、安否確認の判断、自主避難場所の開設などの判断を行う。
- ・車中泊できる自主避難場所も用意していく。
- ・指定避難場所は、藤岡南地区コミュニティ会議の防災部会と各自主防災会で話し合いの場を設け、運営体制を検討していきたい。
- ・割り当てでなく、自治区を超えた支援ができる地区にしていきたい。

【多世代交流】

自治区の参加者の多い行事について

- ・盆踊り大会には、高齢者から子どもまで、区民の8割が参加する。
- ・くじ、スイカ割など子どもが楽しめるイベントを行っている。
- ・飲食は区費で負担している。
- ・住民数は少ないが、各団体が積極的に協力してくれる地域である。

【自治区役員】

役員の選出方法について

- ・直近10年で役員をしていない世帯から立候補を募る。
- ・立候補がない場合や立候補多数の場合は、最後はくじ引きで決める。
- ・諮問委員会を設置し、区民と現区長から情報を収集し、役員候補者を選出する自治区もあった。

【住民マナー】

住民からの苦情について

- ・燃えるゴミ袋にペットボトル・缶を分別せずに捨てられる。
- ・社員寮がある会社への注意喚起や自治区だよりで啓発している。
- ・区の行事でコミュニケーションを図りながら、マナーを伝えていきたい。

(2)「藤岡南地区で活用される『藤岡南地区まちづくりビジョン』にするために」

- ・年毎に求めるイベント、興味、関心ごとが変わる。年代、世情で今「やること」を見極める。
- ・各自治区でニーズは異なる。地域性、居住者も多様であるので、「違い」を理解し、ポジティブな視点で発案できるとよい。
- ・全員の視線、考えの方向性がある活動を取り入れる。
- ・コミュニケーションの得手、不得手があるが、地域住民の「顔を知らない」が一番不安。顔を合わせる風土を存続させていきたい。
- ・転入者も多い地区になってきた。藤岡南地区が「第2の故郷」として受け入れ、迎え入れ、「住みよい、居心地よい、笑顔交わせる町」にしていきたい。
- ・イベント、活動が区民の生活にどのように入っていけるのか。地域性、文化の違い、外国人の方は言葉の違いを乗り越えられるのはイベント。言語、年代関係なく気軽に参加できるものが必要。
- ・6自治区が合同一致して取り組むことをビジョンで示せるとよい。

【今後の開催予定】第11回地域会議（3月11日（火）午後7時から藤岡南交流館 多目的ホール）